



塩尻市内出土の顔がついた土器

## 顔がついた縄文土器 —顔面把手の成立と展開を中心に—

講師：中村 耕作さん(国立歴史民俗博物館 准教授)

今年度の歴史大学は、縄文時代について様々な視点から探ります。

第2回目となる今回は、約5000年前の縄文中期に長野県や山梨県を中心に見られる顔のついた土器にスポットをあて、どうして土器に顔がつけられるようになったのか、またどのような変化がみられるかなど、縄文人の精神生活に迫るお話をしていただきます。

日時：12月15日(日) 午後1時30分～3時

場所：平出博物館 学習室

定員：60名(事前申込制・先着順)

申込開始：12月3日(火) 午前9時から

申込先：平出博物館(電話:0263-52-1022)

聴講料：無料

### 【お問い合わせ】

塩尻市立平出博物館  
(月曜・祝日の翌平日休館)  
〒399-6461 塩尻市宗賀1011-3  
電話:0263-52-1022  
FAX:0263-52-1295  
E-mail:haku@city.shiojiri.lg.jp